

技術経営ものづくり支援 Gr.

1. 技術支援活動

- 1) 2022 年度は、大学・高専の産学連携の課題作りができず、進展なし。
- 2) KTS 内の活動組織(受託事業)と連携した企業課題探索は BM やインターンシップへの参加により企業コンタクトを進めた。ニーズとしてロボット活用促進のための PR などを I 社から依頼され、現在検討中。
- 3) よろず相談は 5 件の相談があり対応した。可能な限り相談者の意向に沿うように対応し、感謝された。

2. 対外的な活動人材の育成とスキル情報の整備

- 1) 2022 年度は会員の技術力の把握等に関して情報交換会で新規入会者とのコンタクトはあったが、既存会員とは同会に参加した人以外は入手できず今後の課題。
- 2) 事業開拓できる人材として新規入会者を勧誘すると共に既存入会者に KTS 活動への参加(BM・インターンシップ)を促した。また補助金支援等で活動の場を作っている。

3. 補助金等を活用した技術力向上への支援

各種補助金を活用して企業の経営力向上を目指して 2 社の申請を応援した結果、採択され実行中。

4. 公的機関からの受託事業開拓

委託公的機関に新規提案を行い、新事業開拓を目指したが、新規提案できるテーマが見つからず、2022 年度は進展なし。